

IBM ネットワーク・プリンター 24/24PS
オプション制御装置
導入

GA88-6452-00
(英文原典 : G544-5505-00)



IBM ネットワーク・プリンター 24/24PS
オプション制御装置
導入

GA88-6452-00
(英文原典 : G544-5505-00)

第 1 版 (1997 年 7 月)

原 典 :	G544-5505-00 IBM Network Printer 24/24PS Options Controller Installation
発 行 :	日本アイ・ビー・エム株式会社
担 当 :	ナショナル・ランゲージ・サポート

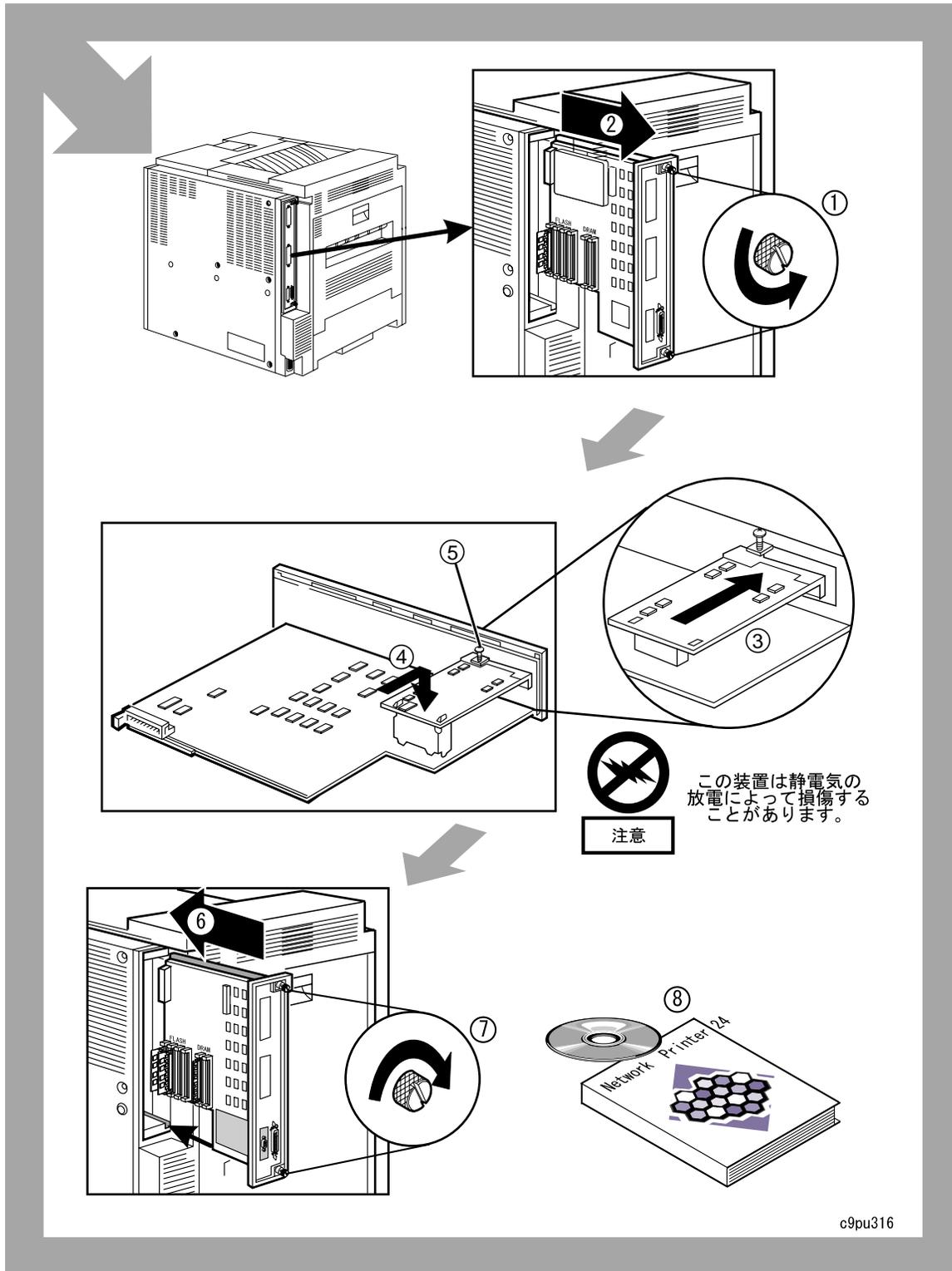
第1刷 1997.10

©Copyright International Business Machines Corporation 1997. All rights reserved.

Translation: ©Copyright IBM Japan 1997

第1章 オプション制御装置を取り付けるためのクィック・スタート

さらに詳しい情報を必要とする場合は、2ページの『オプション制御装置カードの取付け』に進んでください。



IBM ネットワーク・プリンター 24 および 24PS オプション制御装置

同封されたオプション制御装置カードおよび CD ROM は、IBM ネットワーク・プリンター 24 または IBM ネットワーク・プリンター 24PS 用です。

オプション制御装置カードの取付け

1. IBM ネットワーク・プリンター 24 および 24PS ユーザーズ・ガイド、SA88-6034 に説明されているように、オプション制御装置カードをプリンター制御装置ボードに取り付けます。

注： 2000 枚給紙ユニットおよび 2000 枚入りフィニッシャーをオプション制御装置カードに接続するための詳しい手順は、ユーザーズ・ガイドに記載されています。

2. オプション制御装置カードやその他のコンピューター構成部品を取り扱う場合は、次の点に注意してください。
 - a. 動作を最小限に抑えます。動作によって周囲に静電気が蓄積します。
 - b. 構成部品の取扱いは常に慎重に行います。アダプターやメモリー・モジュール・キットは、端を持って扱います。回路の露出部分には決して手を触れないでください。
 - c. 新しいオプションを取り付けているとき、オプションが入っている静電気防止パッケージを制御装置カードの取付け金具に少なくとも 2 秒間接触させます。これによって、そのパッケージと人体から静電気を放電することができます。
 - d. 可能な場合は、オプションを取り出したら、それを下に置かずに、直接制御装置の中に取り付けてください。これが不可能であれば、オプションが入ってきた静電気防止パッケージを平らで滑らかな場所に敷いて、その上にオプションを置くようにしてください。
 - e. オプションをプリンター・カバーやその他の金属面上には置かないでください。
3. オプション制御装置カードを取り付けるのが困難な場合は、オプション制御装置カード上のプラスチック製のコネクタ・サポートを取り外すことができます。サポートを取り外した後、カードを取り付け、次にプラスチック製のサポートを取り付けます。
4. オプション制御装置カードが導入された後、新しい構成ページを印刷して、カードが正しく取り付けられたことを確認します。ステップ 5 を参照してください。
5. 構成ページを印刷します（詳細はすべて ユーザーズ・ガイド に記載されています）。
 - a. プリンターがオフラインになっていることを確かめます。プリンターがオンラインになっている場合は、オンライン・キーを押してオフラインに変えます。
 - b. メニュー・キーを 1 回押します。メッセージ表示域にテスト・メニューと表示されます。
 - c. 項目 キーを 1 回押します。メッセージ表示域にコウセイページと表示されます。メニューの名前は、最上行に表示され、処置項目は 2 行目に表示されます。
 - d. 実行 キーを押して構成ページを印刷します。
 - e. 2000 枚給紙ユニット (トレイ -3) などの他のオプションをすでに取り付けてある場合は、構成ページの **Installed Options** の項をチェックして、トレイ 3 または 3 ビン・フィニッシャーなどのオプションがあるか調べます。

注： プリンターの制御装置マイクロコード・レベルが 2.34 未満である場合は、トレイ 3 も 3 ビン・フィニッシャーも構成ページにリストされません。プリンターの Controller Microcode を更新する必要があります。プリンターの Controller Microcode を更新した後、構成ページを印刷して、トレイ 3 または 3 ビン・フィニッシャーなどのオプションが **Installed Options** の下にリストされていることを確認します。

マイクロコードを更新する必要があるかどうかの判別

提供された CD-ROM を使ってマイクロコード・レベルを更新する必要がある場合があります。マイクロコードを更新する必要がある場合は、以下のステップに従ってください。

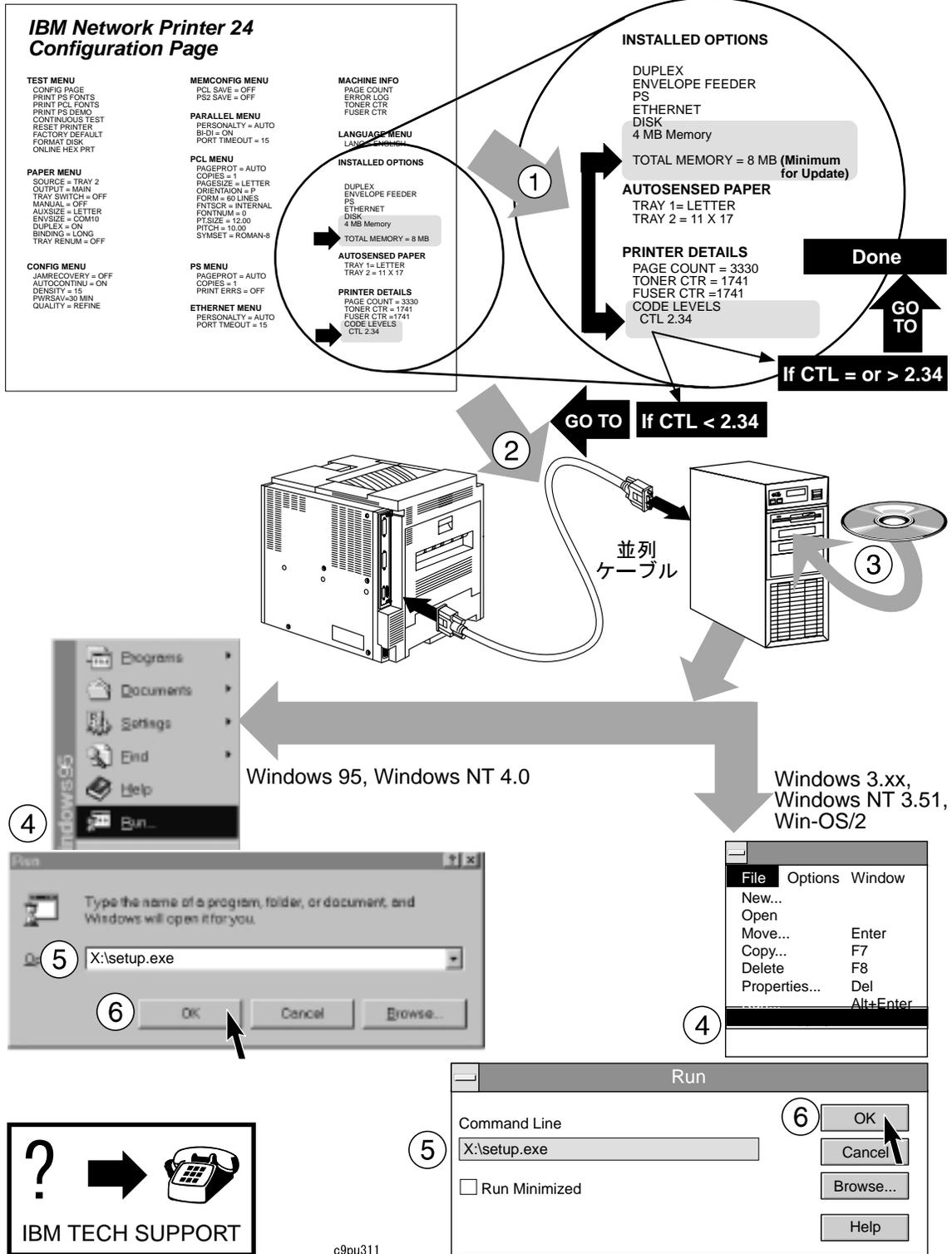
1. 構成ページの **Printer Details** の下を検討し、以下のものについてのマイクロコード・レベルを判別します。
 - a. Controller (CTL) マイクロコード
 - b. PostScript (PS) マイクロコード (このフィーチャーが導入されている場合)
 - c. IPDS (IPDS) マイクロコード (このフィーチャーが導入されている場合)
 - d. Coax (CT) または Twinax (TA) マイクロコード (ネットワーク・カードが導入されている場合)
 - e. Network Interface Card Microcode (EN または TR) (ネットワーク・カードが導入されている場合)
2. マイクロコード・レベルを識別した後、次の表をチェックして、どの処置 (処置がある場合) を取る必要があるか判別します。

マイクロコード・レベル	処置
Controller Microcode (CTL) が 2.34 未満の場合	Controller Microcode を更新します。5ページの『Controller、IPDS、および PostScript Microcode の更新』に進みます。
Controller Microcode (CTL) が 2.34 またはそれ以上の場合	処置は必要ありません。
PostScript Microcode (PS) が 1.12 未満の場合	PostScript Microcode を更新します。5ページの『Controller、IPDS、および PostScript Microcode の更新』に進みます。
PostScript Microcode (PS) が 1.12 またはそれ以上の場合	処置は必要ありません。
IPDS Microcode (IPDS) が 1.19 未満の場合	IPDS Microcode を更新します。5ページの『Controller、IPDS、および PostScript Microcode の更新』に進みます。
IPDS Microcode (IPDS) が 1.19 またはそれ以上の場合	処置は必要ありません。
Coax Microcode (CT) が 1.11 未満の場合	新しい同軸インターフェース・カードを入手する必要があります。IBM サポートに連絡します。
Coax Microcode (CT) が 1.11 またはそれ以上	処置は必要ありません。
Twinax Microcode (TA) が 1.02 未満の場合	新しい平衡型インターフェース・カードを入手する必要があります。IBM サポートに連絡します。
Twinax Microcode (TA) が 1.02 またはそれ以上の場合	処置は必要ありません。
Network Interface Card Microcode (EN または TR) が 5.21 未満の場合	Network Interface Card に関連するネットワーク印刷の問題が発生している場合のみ、Network Interface Card Microcode を更新するようお勧めします。Network Interface Card Microcode を更新するよう計画している場合は、7ページの『Network Interface Card マイクロコードの更新』に進みます。
Network Interface Card Microcode (EN または TR) が 5.21 またはそれ以上の場合	処置は必要ありません。

注: マイクロコードは任意の順序で更新することができます。たとえば、Controller Microcode を更新してから、PostScript Microcode を更新することができます。

Printer Microcode を更新するためのクイック・スタート

さらに詳しい手順が必要な場合は、5ページの『Controller、IPDS、および PostScript Microcode の更新』に進んでください。



Controller、IPDS、および PostScript Microcode の更新

オプション制御装置カードとともに出荷された CD ROM には、プリンター・ソフトウェアおよびユーティリティーが入っています。以下のステップに従って、プリンターの Controller Microcode、IPDS Microcode、および PostScript Microcode などのマイクロコードを更新してください。

マイクロコード更新用のメモリー所要量

マイクロコードを更新するには、プリンターに以下の容量の DRAM メモリーを取り付けておく必要があります。

- Controller Microcode または PostScript Microcode を更新するには、プリンターに 8MB の DRAM メモリーを取り付けておく必要があります。
- IPDS Microcode を更新するには、プリンターに 10MB の DRAM を取り付けておく必要があります。

マイクロコードを更新するには、以下のステップに従います。

1. プリンターをワークステーション (またはラップトップ) から 6 フィート (1.83 m) 以内に配置します。ワークステーションは Windows (Windows 3.1、Windows 95、または Windows NT) あるいは WIN-OS/2 を実行できなければなりません。

注: WIN-OS/2 セッションは OS/2 3.0 (WARP) またはそれ以上から行う必要があります。セッションを開始するには、デスクトップから OS/2 System アイコンを選択し、Command Prompts アイコンを選択してから、WIN-OS/2 アイコンを選択します。
2. プリンターがすでに並列接続されている場合は、ステップ 3 に飛びます。

プリンターの電源およびワークステーションの電源をオフにします。6 フィート (1.83 m) の並列ケーブルを使ってワークステーションをプリンターに接続します。

注: マイクロコードを更新するには並列接続を使用する必要があります。マイクロコードは LAN を介して更新することはできません。
3. ワークステーションの電源をオンにします。
4. 実行中のアプリケーションがあったらクローズします。
5. このオプションとともに出荷された CD ROM を見付けます。
6. CD ROM を CD ROM ドライブに挿入します。
7. Windows 95 および Windows NT 4.0 の場合は、**Start** を選択してから、**Run** を選択し、**x:\setup.exe** (x は CD ROM ドライブに割り当てられた文字で、D または E であることが多い) と入力します。**OK** を選択して、プログラムを開始します。

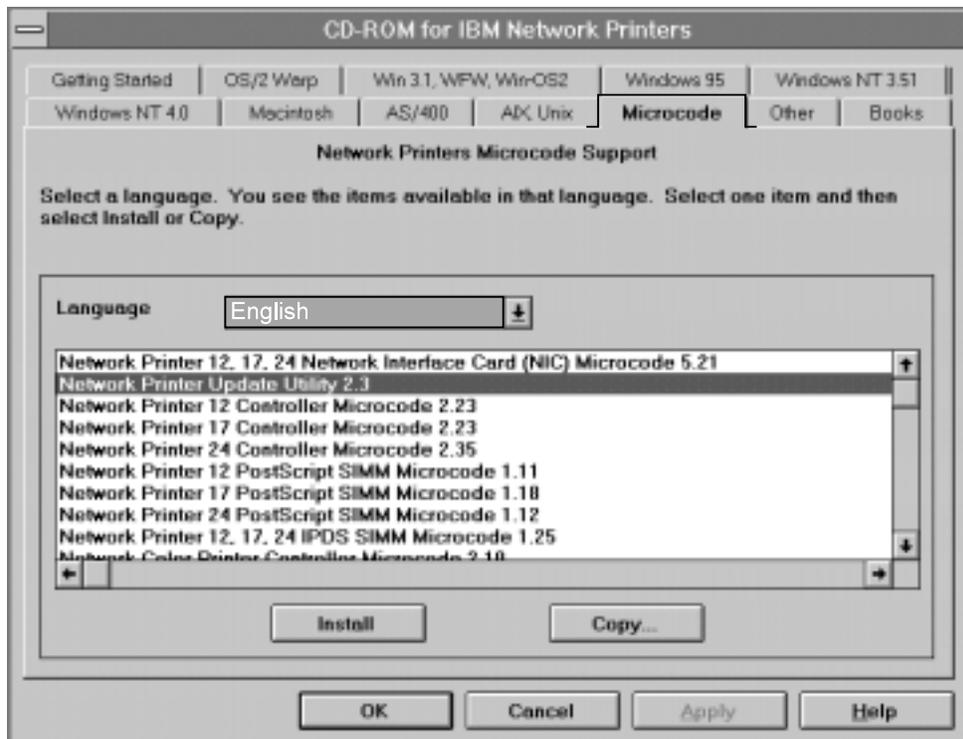
システムを autoplay a CD ROM に設定してある場合は、CD ROM が CD ROM ドライブに挿入されると、プログラムが自動的に開始されます。
8. Windows 3.X、Windows NT 3.51、および WIN-OS/2 の場合は、**File Menu** から **Run** を選択し、次に **x:\setup.exe** (x は CD ROM ドライブに割り当てられた文字で、D または E であることが多い) と入力します。**OK** を選択して、プログラムを開始します。
9. **Getting Started** というラベルが付いたタブを選択し、**READ.ME** ファイルを含む、提供された指示を読みます。
10. 指示を読んだ後、**Microcode** タブを選択します。

11. ソフトウェアのリストから、**Network Printer Update Utility** を選択します。Network Printer 24 Controller Microcode などのマイクロコードを並列ポートを通じてプリンターにロードするには、Network Printer Update Utility が必要です。
 - a. 前に IBM Network Printer Update Utility を導入してある場合は、このバージョンを導入する前に、前のバージョンを削除してください。
 - b. Network Printer Update Utility およびマイクロコード用の十分なディスク・スペースがあるか確認します。

ユーティリティーまたはマイクロコード	ハード・ディスク・スペース
Network Printer Update Utility	約 7MB
Controller Microcode	約 4MB
IPDS Microcode	約 4MB
PostScript Microcode	約 4MB

マイクロコードを更新した後、IBM Network Printer Update Utility およびマイクロコードを導入したディレクトリーを削除することができます。

12. **Install** を選択してから、画面に表示されるステップに従います。(Network Printer Update Utility を導入したディレクトリーをメモしておきます。マイクロコードをそのディレクトリーにコピーしたいことがあるからです。)



13. ユーティリティを導入したら、下に示すような **IBM Network Printer Update Utility** というアイコンが表示されるはずです。



14. CD ROM から **IBM Network Printer Update Utility** を導入した後、**Microcode** タブの下で、**Network Printer 24 Controller Microcode** を選択します。
15. **Copy** を選択します。マイクロコードを、Network Printer Update Utility を導入したのと同じディレクトリーにコピーしたい場合があります。画面に表示された指示に従います。
16. マイクロコードをコピーした後、**IBM Network Printer Update Utility** アイコンを選択し、画面に表示された指示に従い、マイクロコードをプリンターにロードします。
17. エラー・メッセージが表示される場合は、プリンターの電源をオフにしてから、プリンターの電源をオンに戻します。構成ページを印刷し、**Printer Details** の下をチェックし、マイクロコード・レベルが変更されたか調べます。変更されていない場合は、マイクロコードをプリンターにロードするため、Network Printer Update Utility を再び開始することを試みます。
- 問題を解決できない場合は、Technical Supportまたは購入先にご連絡ください。
18. PostScript または IPDS マイクロコードを導入する必要がある場合は、ステップ 13 ~ 16 を繰り返し、**Network Printer 24 PostScript SIMM Microcode** または **Network Printer 24 IPDS SIMM Microcode** を選択します。

Network Interface Card マイクロコードの更新

Network Interface Card (NIC) マイクロコードを更新するのは、NIC に関連するネットワーク印刷の問題が発生している場合のみに限るようお勧めします。NIC マイクロコードを更新する必要がある場合は、新しいマイクロコードを NIC に送信するには **TCP/IP** を使用する必要があります。

Windows 95 または NT がある場合、NIC マイクロコードを更新するには Network Printer Manager (NPM) を使用することをお勧めします。

注:

NPM は CD ROM に入れて提供されます。

- Windows 95 バージョンの場合は、**Windows 95** タブを選択します。
- Windows NT バージョンの場合は、該当する **Windows NT** タブを選択します。

マイクロコードを更新するための指示は、NPM *READ.ME* ファイルに入れて提供されます。このファイルは、CD ROM 上の **x:\npm\win\english\disk1** ディレクトリーに入っています。(ここで x は CD ROM のドライブ文字です。)

Windows 95 または NT がない場合、手作業で NIC にログインする必要があります。NIC マイクロコードをこのように更新する方法についての指示は、CD 上の `x:\ucode\mic` ディレクトリーにある `NICREAD.TXT` ファイルを参照してください。(ここで x は CD ROM のドライブ文字です。)

NIC コードの更新についての指示は、*IBM ネットワーク・プリンター イーサネットとトークンリングの構成の手引き*、GA88-6405 でも提供されます。

注:

IBM ネットワーク・プリンター イーサネットとトークンリングの構成の手引き は、CD ROM に入れて提供されます。マニュアルを表示するには、**Books** タブを選択してから、**Ethernet and Token-Ring Configuration Guide** を選択します。マニュアルは **View** を選択することにより CD ROM から直接表示することができます。



Printed in Japan

日本アイ・ビー・エム株式会社

東京都港区六本木 3-2-12 〒106
TEL (03) 3586-1111



GA88-6452-00